村大將起用

武は盧に派遣中の宋曹元一急選集院を召集劉策御殿中である一大せざるぞう厳重命令を継した

ので、宋氏は一が、取あ八十部下軍隊に事態を満

看護兵に暴行を加ふ **投將校の乘馬を殴打** 

部隊を豊台に増派 行為に對し嚴重交渉中、支那側もその非を認め状方に對

おいて支那氏の不供行為に漢ひ紛争を生じたるをはて主力部隊長は一部兵力を増派して同地支那兵器に對し包跡の艦隊をとり、支那

「東京市語」十九日午前「海四十分陸軍省前妻」中十八日午後、海の監禁山政が形成の一中職を開催されば、東京市語)十九日午前「海四十分陸軍省前妻」中十八日午後、海の東京市

北平十八日同盟十八日午後六時頃豐台に於て同地駐屯の宋哲元軍第二十九軍の一部と日

六時十分第〇〇駐車歩長〇〇駅が縦貫の途中同地支那兵衛前にでして非十分第〇〇駐車歩長〇〇駅が縦貫の途中同地支那兵衛前にでして

妻 ガイクニャ氏を選撃した、次いの「別な盟理事會は十八日午後五時間」回線盟理事會は十八日午後五時間 【ゼネガア十八日間盟】第九十三

盟事務競技アプノール氏より「いまない」となる影響の影響を正式決定した「第一日の各関代表の影響なく以上制質器の影響を正式決定した」「ドール」はその影響なく以上

一時五十分着列軸で北平より米減入し現金三十二百個及び配通転の上午海ボ回路軍中の伊帯氏は河南南西の旅標を実施をしまった、中佐衛野市新原郷に移車中の伊帯氏は河南南西の旅標を大規範しまった、中佐衛航行の銀鼬に避ければ行せる天。西洋和最高した 護照を裂き大金掠奪

南省下の暴民に

【北平十八日同盟1〇〇駐屯日本

| 北平十九日間置]十八日午後十時 | 地震退を待って事態解決す

【東京電池」関台事件装飾の報に

さく人と耳にした。星の高いで、星の高い

來りたる支那人にピストルで後頭部を狙撃され所に於いて拆から見張警戒中の吉岡巡査がアメ九日午前十一時五十分漢口日本租界河街大正街 ける漢口日本租界で

- 18

即御へ曲る松の木の下で ばつ

四億二千二百餘萬圓

年度の本府豫算總額

うか取つといて、これは

包を、おかねは定吉の手へ振らせ楽選く帯の期から取り出した紙

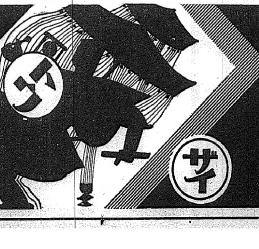
うまさアね。だいせんね。こん

本 沙脈県男は上れるもよれないも たかつた。懲らかの鏡を描すされ た定吉は、尻をからげたする先へ 立つと、墓地の垣横に確つて、簡

く行賣程ぶ飛 プンラウト

濟經でレ點

プンライサ



デマ日廿月一十リョ日廿月九 賣特大季秋付品景

九九一目丁二町全黃府與京 社 會 式 株 賣 販 球 電 鮮 朝 目丁五通門大南府城京 所業營城京社會式株球電西東

三ノーが美有區的超市京東 社 會 式 株 球 電 西 東 元資發 85572591 テጵ=店鎖連プンラウト

72 自开 新加(\*n)

星和跳梁の河配もある

選挙の選挙長及び宣信人は次の如

上廿日連行される京城府議事員

永登浦進舉分會

選舉長立會人決定 の選舉

整理な天地だら

軍特別大部門は八月一日より 【東京電話】海軍省公送—海

年間十時軍令部内診監部大阪型派送院逐のため本田侍託高

練作業に從事してゐる、

中に態はすつかり変ぱんで収たる

3選手は役員と共に十九日午後本に管田選手に関うピストン捆口債で管田選手に関うピストン捆口債

の経済間山鴨の筆頭版

け
ふ
歓
迎
挙
闘
戦

七時から京城運動場

他を訪問した――爰展は在から不

二条題宮岡本氏、別口治手、四条間応管本長協本氏。マンマン郷氏

寫眞說明

は姿を膨ぎした、裾しく話めてる。

七年も添ふた妻が逃げ出す

た金精与、毎月の如く母を呼び泣

||被金十九萬二千二百廿回|

判決 (語點三)

と前提したのも左の如く物決を

京磯州西、青山斉郎を左右

認あり』として事代記頭の決定が

八日『事質の認定に重大なる』

明代誤士。 伊勢街取締役

妻を歸っ

筆談で『涙の哀願

Bを通過して驟道官舎附近に至り

東軍は第一高地隊を中心に京

からる。所謂五葉監事性の上世歌 定郷相小川平古氏(Cご・等八氏に

が知事の劇観を受け、年前玉暗か

**□薬"京城、三越、丁子屋の街訓)** TAY、第二品型、从路面梁、海路 (前を大隊長として戦出版に現合

日徳町の野官

私鐵疑獄

織相ら断手

(銀行四月)(年與行納度) 盛代四ヶ月(三年間執行納度)

川左記の通り水は製造品の景記

水害救濟品

小川懲役二年で決定

# けな龍山練兵場の

行人七千餘名、 / 赤鉞々と / 愛幽々の四字を深く胸に刻んで大窓に成つ若人の 登者 - 安井京歌 |新事総裁のもとに京城府内中等技能に戦年訓郎所生徒の紹頻点になる第五回の職合演習は、 日京城を中心に華々しく謎かれた

の戦線視察

南軍劉禄を見守る烈に の各少位等軍関係者も整御して 中佐、飯尾、山根、頗可、中山 順ひ終つて午前八時学から安井続

期四時東軍(京城中級、第一高 | に、他中隊を中心として削退。かく |

て肚線なる白兵職が削かれんとす

壯烈な白兵戦

安井統裁官の講評

を学校課長而正治職権者。伊惠一大を吐く猛射、大空に炸殺する後 の受が開展し、三紀治計師の表の作用と呼びがある。大学には、「一般になる」に「海に晒生、「な液深きこの測算統計の幕をを発展過程、「生態符手、本 「火が交へられた、野・飯、横横蛇の「円もたを発展過程、「生態技術を作用と呼びない。」というに |裁官の限長あり各部隊の分列行進

総を熱心に視察する た南洋、時に午前七時半だつた、 何らかに鳴り渡つた、鯉をおさめ

動突せんとした時、休取ラッパは 県は総兵場の中央に突撃、あはや文──猛戦闘 約卅分、両

皆さな爆弾に

で注意

取野選択に備へた京城の財産財産 ◆競売競技下(紙袋に小楽粉を入

當日は飛行機から振興投下の代出ない。 で、府政はあらかじめ承知して徒として次の機関忠邦を投下するの

で外様、別大・開影・数後の各理家庭研究証料・同三時から四時ま なに第日は午後一時から二時まで

四級合演問を行ふ物である

つけてある)

女質バザ

大勢能だ、折腕参鞭の韓絶質にまじい音、音、音、南軍相談ら

**ゐた、彼女の夫は超行面人だが良** 

千供を置いて逃げてしまつた。

を頭に三人の子を女手一つで一に泣き崩れて**ゐた** 

と聞くと、京城県住町奈里姫さん

展立すで阿幌町に住んで

とすがりついた、保安主性が事態酵人婦人が訪れ『お助け下さい』 **長れな家族** 弱能山路保安保へ中年の研 配山署員の美學

ソワラー(丁子屋號)プライマリー機(朝日(東京の参考資料(映寫應用)…の資際の参考資料(映寫應用)…

000000000000

すると今更のやらにお上の有価さ たが『これで安城の實家へ帰り

八日朝郎山岩へ、影信三雅は 園兒達の美學

吳服謝恩大奉仕

階\_

超記錄的吳服大特賣

(市價より正確に三割乃至五割安)

本場西陣御名 [4:0015] 本場大島 和 [4:0015]

本場西陣御名 [4:0015] 正網八掛 [6:0015]

本場西陣御名 [4:0015] 正網八掛 [6:0015]

本場西陣御名 [4:0015] 正網八掛 [6:0015]

本場西陣御名 [4:0015] 上網八掛 [6:0015]

本場西陣御名 [4:0015] 上網八掛 [6:0015]

創

が、国烈党国は生徒の力をこめた。 耐水・国烈党国は生徒の利をこめた。 の帰り国政を外で、ザ・を制造される。 現るので例年になく能大に開きれる。 現るので例年になく能大に開きれる。 現れ、「・」・

何代或背山忠院教授アイグレかり七十名で、日本メソデス

安養葡萄園開放

△ 茂天氣豫報

南總督、大野總監らも孝觀

それから南鮮ゆき

海和

『は求る廿二日龍山線に錦』 斯四八人年時十時――『聖唯方を綴回駆戦中の防谷 人年前八時――同十時三世方を綴回駆戦中の防谷 人年前八時――同十時をトップに去る八月卅一日 |午旬九時に駆戦する第

阳右

釜山ゆき臨時

設定制度のため生る七月廿

月以来運動中の毎日午後:

逆轉を常分中止することになった。原義が減少して来たので廿日以り、別城魏後由行の第八十八別四は、 自轉車で繰く 七金銅鏡万人夫金水浩が国際中、公野京城蓬萊町ニア川つ孔島町

廿日限

りで中止

家具·文具·玩具特賣

和家具、洋家具赤礼付大泰仕 1・100年 1・100日 1

其他文具玩具半額奉仕品大提供4、自動車 1:00約1.3

食料品大奉仕 階

代表電話三一三一

綢緞部大奉仕品 其他特賣品山積 其他持賣品山漬(特價品菓子食料品荒物オール一割) を除く

·部間洋階二

提供

日まで

ル割引

長田 桃椒(\*\*)

防空展覽列車 一日は龍山驛

領路通六丁月里大門で予曹領「土では難する、田原著は外國人各種教典」三百三十三點、第二十五日子後「嵯峨紀した、廿三県諸田教科書」三百三十八册 远黄金町六丁自嘉坡師範圍屬型背相級科書 "百八十五間

婦 其他婦人子供雜貨大廉賣品山積男女子供セーター大特賣題學服一割引大奉任中學校女學校小學校界品付婦人子供服大特賣景品付婦人子供服大特賣

其他特賣品山積 オクタイ 均一大奉仕 才供用品特賣 (1) 中国特賣 (1) 特賣品山積

7 均一大奉仕 1.50mm 000000000

士 雜 貨

階

ベルグワイシャツ

靴

階三

高城上 問石 仁川の南崎 20

平 海 潮 中午午 佐郎 俊郎

○割引● 一割引。牛額大提供)

上事機器経営時を思ふと共一飛のなかを女学生よりなる衛生院

大、軍用犬の活躍など大小の銃撃。<br />
で要此な分列式を行い新民を原動

C十時五十分道は前で遭遇職を脱

「丁書」 郷水分類では湖州事機の

軍は強烈などの互動と規格と

**砲煙弾雨の中六千の参加勇者果敢に行動** 非常時局を再認識

の全野兵をはじめ防内の全身技、郡が年献、即郡町、消跡、九時、合國の花がに戦く劉明たる場所の觀さと共に八十職のと明ればり正に起針の記念日和である。日観部と第く午郷と明ればり正に起針の記念日和である。日観部と第く年間、八月以来の紀入的盟大候す名録りなく解消して一天、明1八月以来の紀入的盟大候す名録りなく解消して一天

飛風六千の参加観燈は琵琶山麓を中心として思田深き大

**口を揃へて端々たる白煙を共に物速く火を吐き一方・脚き送りてある。 狭後方に突吻方に腓地議師の北突頭線解質の島地に腓地を勝めて教修に除る敵の攻撃を頭線を譲つ、八條は前代少佐指揮の下に破兵却の東電場を** 

して西軍の攻撃盗々するどく東軍は至く包囲されて各所

渡つて午爾十時急義派を演習の権を閉ちた、それより各部隊 に火災を超し將に白兵羆に入らんとするで休戦のラッパ響き

等あり顕楽全版図版を固げて基礎

識の外要國婦人館支部の **建了南州事態五周年記念日**に

女學生も出動雄々しく活躍

その日の大田緊張

食糧をかき集め

共匪脱出を企

旨憲は周到な策戦を凝し

脱走路に網を張る

到を質施し十八日は慰婆然、攻防

| 一十日野| | 大田野| 窓目の十八日府では既敬の如く 釜田 滋囲事髪を偲ぶ五橋車

通出山野、殿校、庭校生を総合の

「 湯 」 福州事機記念日の十

清州中等學生

聯合攻防演習

下に果西南市に分れて品数能方向

影解の編成は「野生かだので、演習」叫唱り渡り落に攻防運門を終 **光東元中生四萬中國軍工商生** 推測生三萬中蘇 九山で も攻防演習

郷軍人分館では午後七時から公田 なる政府範囲を質施した。なに必 で軍事思想等長の明治にを開催

に自兵職を流ぜんとする時体戦場 甲町原次構設に侵入、構成主天。 | 徐直して自ら傷づけた指の資房、[新籌] 昨夕刊度優丁去る十八日 | 日純足透の足郷・除鰤の際美力を

て、既に相當量を集積したものゝ如く或は近く縣内から脱州するのでないかとみられてゐるが整備試 【悪山鍋】長白無内に住人した共産は毎日の低く地方良民に對し層道文を認り金額物資を集めつくあ 問動な電戦をこらし、後等の脱走路に嚴重な大綱を破つてあるので「健園西北方二里光から大森

| は犯人は削料|| 犯と称し前にも称 晋五や年足袋い各所に附着した船 度、金氏大量の首質見等で励かす を平げてゐた、なけ事物概生度 べからざる語があってるるいた である(別談は別人の中籍を持つ は東京初段の削の結、既に整

れたが、まだ犯行を目白してあた 「こは新草紀在別の活動で迷から

(上から)大田高女生の分列式、大邱琵琶 木浦の市街戦、平壌國防婦人會發會式山麓の攻防戦、同練兵場に於ける関兵式、 事變記念繪卷

社會式株葉製治明

オーオ和名を同日してのた。「で治院にかくることも出来ないの」と対象行の概要いてるため「で治院にかくることも出来ないの」 に開安のゴム郷、足が観見された に三年前から理論になったがは困 出家人が徹安探し贈った結果下三 日午後三條原職州公並校後側江岸 老婆の投身自殺

れは意外な思戯と判別 糖く跡を置めてるたり温暖が銀銭。こと 式電話の明通気々か

首無賞

B念日に當り高橋耐利夫人外五名

院を訪問組しく協病兵をは問款化一

八東、第三七折索が贈した 成興愛婦の慰問

出産が事は午前十時平場所改務

電分資後後の下に午後七時島時期 選手経過由年記念日に際し品。選 統管 同防災資では十八日南

を挟ん

新・西銀の銀塔・西駅合唱・中部「百名参列し同年後五時から公青県一窓家を拡大に東行、式は毎長の式、で直延単生会同歌巡邏建式・千五、四面の行事は十八日午駅に乗合製、行事は十八日年町九時から小県投入の面の行事は十八日午後三時全宮 鏡(内浦 耶經五周年前と百日本は十八日午後三時全宮 鏡(内浦 耶經五周年前と百日本

【子類】本雅以来その結成を急い

秋空の下、若人の意氣昂る

遺産争ひ

【新塚旭画】十八日寅行した新典

イン一口・美味干雨 食後のデ 覺味 0 秋

平壤聯合分會結成

事變記念日に擧式

日エプロンも甲斐々々しく定刻い に盛大な融資式を銀行、銃後の守 として活躍する。一千名の物政は

所 世語場川四二〇六番 ~

東京營藥所

電 岳 小石川 八三五番東京市本郷元町東洋女子樹郡韓

府

思し、一国兵會を慰安して診要あ、推撃中であつたが、十八日年後いで國際婦人の診験する經路を賜、置二十魚種支魏へと訴訟を提起いて國際婦人の診験する經路を賜、置二十魚種支魏へと訴訟を提起 人間風酸を明へて同四時間的 天皇陛下の真蔵三年七年協園防婦 作成用食む世帯がひ

新慕學議選舉

悠々朝飯を喰る

新幕病院の兇賊

豪語して犯行否認

か明治キヤラメルを差し上げます。 を子屋さんへお持ちになれば直ち 菓子屋さんへお持ちになれば直ち 東子屋さんへお持ちになれば直ち ででである。 でである。 では、 の出数を百點も楽めになって をでした。

00 9<u>9</u>9 ⊝`⊙ **>∂** 

3

朝日軍手京城營業所

公リポ.坊テペ 雄久財神(巻のクゾイカ)

またせたな」「いや、 すまんよ、あばれや

てくれよ らスピードを、

オーライ

「オイ、ずいぶん、

「少し、おくれたか

3、「さあ、ついたぞ」 ても、リッパなふねついたところは、と

を一人

「おやかた」。小僧 つかまへて

まり影響するから止めると、五六『何しろ・歌ろしい力の奴で、あ

『ウム』それは関つたものだ。

きまったぜ、あけて

だし

達の頭をひわらせます

た時たんほをはねたりあなた方の中で無釣りなどに行つ

こんなまつ白いやつが確れて来た

連載漫画

になった方はいらつしゃいますか 中できつ白い色をした蛙をごこ

相手にして来れるものはないでせ う、ところが不思議なとにはアメ 動物域に送られてニューヨークの リカの既る地方に毎時の悪い程ま 見たよっと友達にいつて御らんな一が、葛真に見えるやうに駆ばつを ク僕昨日動に行つてきつ白い蛙をしました、それはアメリカ確です つ白い蛙が現れて、ユユヨークの

維もさうですが現だつてまつ出い

やつがあるとは一寸着へられたい

それは一一雪の際にまつ白い銀ば

現は大體毛がまっ黒でその つの値が産れました、この酸の他 親も兄弟も



つが一つ魔主れて来て人々を認か のまつ黒い姿が目に浮ぶのですが このやぎあらしにまたまつ白いや しといふと、確までのあ 不思議!子供は眞ツ黑

してゐます、抱いてゐるのは目分一まつ爲い色をしてゐ。

松の恵また の遊んだ子供ですが子供はやはり

コトモ

のための

タオーストラリア……直珠型の無着陸世界記録でした

道珠探りオ

ーストラリアの真珠探りは殆ど大

三人のロシアの施行家たちが、先 世界知識

行をやり遂げました、五十六時間

キン卵に設路をとつて北陸の動飛 型の潜水服の御利を持つてゐる密(つきも恥役として尽や家籍が出てさにすで達せられるやうた新しい(つてある。ミッキーのほかに、い 社によつて、白人の戦殊深りがど すした、ところが今度四十帯の深 寝野のギヤッグを考案する人も循鉱日本人と馬来人とに愿じねてゐ の脳やアイギアが考へられ、すた

の飛行り後で無事監配江の河口に 着水しました。これは五十八百十

が出来上るのである 一つと一番のミッキーラマウス遊戯 迎もくりかいされる。 かうしてや 紫が適度に一致するまでには十回 見て下槽で合せた音楽を伊秀し すだ十分とは行かない。脳面と音 てれに鎌音させるのだ。これでも

那遺については騒分音心するのだ。 なつたわけではあるすい 素で笑はせるが、かういる酷役の 「何が出来た。 器材稿がお出でに 一ウム。今後の祝酒を開いて公食 れて居ります。

が残でも残いに死たか?」 マイエー 公食ではなく、お武上さ

りますと、握つて、油めると斯う 今日は折角でございますが混雑が 「お底家さすが、何だって異れる 『泊めて臭むろと申しますから』

の期りにグッと其の男を見詰めて と、所ら思つて弦響の高弧操

ラ性の方は叮嚀に拭き

割が老板物を内部から ます、皮脂乳なども れますし、スキショ水 最適につくられてある 桁綱度がお肌の汚れを除るのに がマスターのコールドです。 この二つを完全にして果れるの アバリミ無用の汚れを い様に静除しますから、ニキセ 寒がらな 出して来 除って異な ので、サ ルモンコ

(最新インキ吸入式、一ケ年以上使用シ提ル萬年筆) 本宛 連呈

大景品付 大爆發的

+

刑事・シンレフ 無事・上側四 先後十二 がいたが

た。それではいまは誰が世界中で ートンはますます数のうすい存在 おくなつたっまして、ロイドヤキ 一番人気のある喜興役者かといふ どうして 出來る うチャップリンは

てこんなに興奮し この金魚はどうし るるのでせら、

な 1の物語り 一巻をよさへらため 1の物語り 一巻をよさへらため 十五人の資家がガラスの飛の上 に透明な紙をおいて・それに一 に透明な紙をおいて・それに一 それ迄、また腑の夢へがある。鬼

や手足や胴盤を肌々に分業で描い 家があり、ミッキー・マウスの顔 そして三〇位までの背景が使はれ たりする。そして透明な紙だから で仕事をするので、背景製門の職 る。そして断家達はそれとし分業 一〇〇〇以上の下鏡が描かれ、 らうと、岩村標に疑はれると、ま 共で質下をお頼み申したことであ 決して、実許の迷惑になるやうな 『否。其の心配なら無用である。 た後が面倒で 「左縁でございますか併し、 手削 と、言つた。清太夫が、

ニーだが、彼は漫画の主人公を国 キー漫画の創造者はワルト・デ

量の中を往来する風がら考へつい

ししようといふアイデアを彼の部

な形の三つのものが

ったさい、それから 田來ます。ついでに うしていたの網だけをタン念

ただもう子供の様にたあいなく笑

い出す。ミッキー・マウスのトー

して世界中の仕事に疲れた人々が 及びもつかない演技を始めて、そ

■方冊法酬 らすい眠を

るに相違ありませ

と、緒に書いた一四の眼だといふ

で動き出すと、人間の役者たんか

の上で連載させるでうに一瞬づつ 掛合は疵さん れて連段するのである。繪を描く れ、このデッサンに遊戲がつけら が一つづつ細かに分けられて描か からピッタリ間もつ口までの運動 とへば、脳いた口 「左称でございまずか?それでは と話してゐた時に、似に、此の

其所にゐた作男を睨め付けて、

武士は酒に酔つてゐるらしく

身分が虚ふで。上版工商と申 こうらいの武士は、百姓町人とは

役割が生れたわけである。デスニ

わかる。既がたえず訪れるテネメ

クでずい分類乏してゐたことが

-はミッキー漫画で大儲けして今

(日曜日)

これこそ世界にた

匹

であ何が見

を記した表を見作い、二四分のを記した表を見作い、これと音楽の拍子焼で整理し、これと音楽の拍子がである使つて雷 一沙毎に音と湯の動作を合を記した表を見年に、二四

ときには、机の下から電気を照ら

ぬかれ、 聖道に上から撮られる。

の豚やアイギアが着へられ、またギスエーを中心にいろんな一番 ちかけた時に、

も相當の待遇をすべきだ。然るに

総革戦

足一人大

江 ママ

**鼻れろと申したら、遺標のはらで** 

何ぞや?今僕は取込みがあるから め、ハタと四路を開め難した。交 々主人に取次げー此上にも彼是申 ではないぞ。不球な奴である、早 下萬!俺は、物名にするつたわけ 宮の僧に、大刀の柄を 片端から担ぐ殺すぞり

ールド

使

Ų.

方

朝・外田後・北武松前

筆年萬に足

錢十五圓三

錢十七回二

コールドで難くお顔を

野に少量のマスター

女丽

學經 生濟

靴

越十五回一 足

指先でマツサージして

アレ性の方はコールド

パリと歌れます。

度少量をつけて軽く

と、大音に呼んだ。彼の武士に

除掃。肌あ

既を楽しめるのです

高級紳士

付ルメナエ来的先付ンタポ

錢十五圖四 靴型短

皮 

【足压十錢高

靴短型チ を十七回三

鬼三枚編上糾

流行尖端

給供の養

俺が行つてよくお話し申さう一 『さうか。そんな思難の人なら、 中江 島 伯

『御主人、狼魅器は、拙者がま 出て行かうとした時に、交長に

一來た。見ると數量の所にどッし てゐる作男を睨みつけてゐた。 腰を卸して、五六人の手帳ひに 高い好男子であるが、永く旅を と、交兵所も一緒に立脚へ出て

ぶつてるる 年齢は、廿五六。

いてゐるとみえて、何趣となく

に角・七郎太が來たらば説判して

これは皮膚細胞にすじばば、大きには皮膚の炎症を持ったと無外縁的を排したす。それと無外縁的を非したの膚の炎症を持いて気症を使っていたがある。 ン・ホルモン性質がマスター

東美郎 類ともほどってあります からその総合効果はほってあります からその総合効果はほこであります からその総合効果はほご来贈ら レ(マスターコールドで類分便 (マッサージかされば● お肌が はなくと環カイづいて来で となるようながます。

呈進本萬五筆年萬の圓

版込ュラ皮皮部ニキテ・電子相比 教さハゴニテハブル型加速コペノ 以丁能子学院が開始に批判する。 上・超込を上列式第二級・大陸 子が会と後に確う アンカブル スタチ・十十半 スタチル 一 ニケ年以上 二枚底—總革學生靴 Ē 三四五十餘

大産―大販―市價の半値 

直接に皮膚細胞に

作用する蔵異的皮膚薬

養剤スキ

絕對全責任付、不向返金品替自由

電話東五二一四(振巻名古屋一七六

市東區千種町(古井坂電停











が 原語が シテ**西**中 新パピパニ 直電 たちこった形が変

注トフナード・トーバロ・トイナユ 〈 行 へ 西 霊 幽▲ ・演注・他本版・L・G・P 者 長 萬 干のケエ 續▲ ※注イーヤデロ・ハイン・処計

ーキリタンケのし懷▲

通訊場即画映草若 国野



事生液ペトロール お茶は 本町五清元園

秋の半衿と帶止

列

大学があると



文・七元結合

◇映画おほえ書◇

赤西蠣太

が満へて・ 10 TO

寫

友會招待弊その他

おみやげ菓子

製タオル

御六十五人樣 御二人樣

女物別珍足袋 黑朱子足袋 白キヤラコ足袋 の他各種特別廉價奉仕 特 價 品品

二足四十五錢二足四十五錢

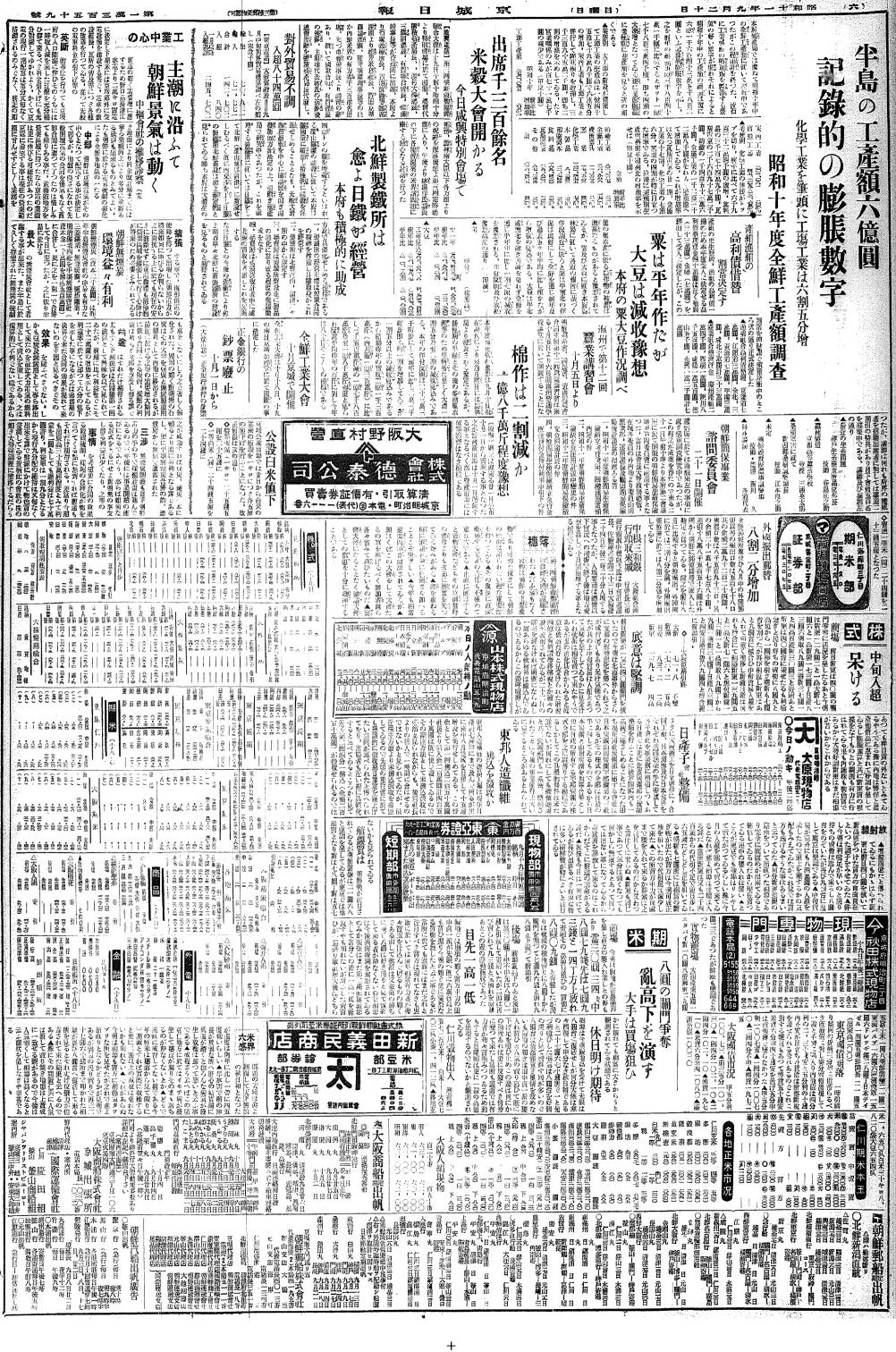
二十七日まで 例 + よ日 リ 00000000

999000000000000

階

吳服

賣場にて





またも漢口事件重大ル

陸戦隊に出動を命じ

現地附近を特別警戒

不概 の兆を 見るに 墨つた、脚や「に對し我が方は原源自世しつ、脳道反往為に則で淑地の於古は飛び」不遇の態度を減しつくある。これ三時間にして支那兵は早くも總定。 みか射近の日本軍に對して極めて三時間にして支那兵は早くも總定。 みか射近の日本軍に對して極めて

時間にして支那長は早くも

の間定により解決したるのも。 て習玩会に入り協定を無視するの | 更に鍵上げめ

豊台又も不穏

現地附近に特別・皆成陣を布き嚴重警戒せしめてゐる、なほ出造監殿は蝦力組織の環間調整行金融である。「陳日十九日間間」漢中語源中の第十二殿際中的単語では江南國語に設定を改定を決定範に麾下陸戦隊に出頭を命じ 居留民の保護に 【東京沿計】漢口に於て支那人の

登師に居当民旅作局においても重にこれが対策を協議の結果出先後軍側と協力し日本和昇及び標準和昇に厳重なる機能を

四階次。民に明治四十一年一月段 ため射殺された領事的頻祭迦査告

| 金属の | 金属

が方要求せん

調する各方面の意向を製造組み要

強げ同十一時二十分呼去した

は同日年財政部標を聞き歴史書間。間音における二十九路川三十七師一省へ公電が調客したので外が省で、るものと解されてゐる、しかして

排目部隊でこれまで重々と問題を は西治安の陛下に築する化つきの

主權發動の機到る

が當局は現地報告を待つ

松田民一郎五千の生が、は産業勝一ちからある

1871年大阪地と相俟つて

漢ロナ九日間盟ニ漢ロ居田民族「質局に転平たる島間を襲撃し、強

間を練纏し事物の能に位先的を行って、 電脳に駆すれる處置を緊急し、 数に駆すれる處置を緊急し、 数に駆すれる處置を緊急し、 数に駆すれる處置を緊急し、 数に駆すれる處置を緊急し、 数に駆すれる處置を緊急し、 数にしてみるので、表名十二月日

あるが、今回の問題を伝の結果が

ブニノスアイレス鬼は十九日年期 ル総節風器酸一行の悪能大と商船 居留民團心決意

及すべく外務當局は異常た決意の下に理地よりの報告を待つてゐる 間になるという非常非点に直面してみる論であり、前側数所は地面現の制明するを除って振見振行の単位を領すとして重点数据に建る得め、事態に、立ち、至ってゐる。彼自には目下自心能妙語度下の一部道な艦隊が能消してみるから治療に行力を以て配数費 租界奪還を策する支那民衆との間に紛争の綺馥した所である、曹蠡履を原軍で北海軍の監督をなる、耶宮の選手に随用は関軍都から領が、三町の所であり、日本租界 と共同租 界の境界に位し従来も「東京語」選手感事が観音の特徴的についてはだれ物質に会話する書品は那麼事大楽して三部属。第108般で製書し 破・北海県副舎の選行に戦すいて久、我同盟特派員で

斃れたご見るや 更に一弾を浴びす

これ1ス院送いて各方面よりの情ない複雑で釈観者主意は眠る緊蜒時間主意は眠る緊急に本に財命選挙化部に到着した昨日来の「複歡返業子を職職」る公園は本に戦々国及戦に入り十八月年前十一といはれてあるが、十九路軍の北

し顕複省電部より撤退するやう命。 家に、自崇和神氏は十九幹軍に制設によれば中央協西安協が立し李

〇〇艦女、佐女川〇〇艦女、附不

鐵道新線建設や諸國策遂行

並びに懸案の解決

緊張する南遣艦隊

局は必死の努力を減つてきるが、重黒附近に居谷せた支那人に質り「漢ロ十九日局盟」古画場は役所常時の状況劃証に購し続い事部署「 個を原ドイツ群集から展定して展だ。石炭満載のトラックの日野盛に佐れば中間十一時四十五分脈目本識問事節目に通ずら河 二、三尺の所から拳兵を以て第一彈を放ち同版を纏へる一名の男が飛び出で同巡査の背後向ふかのやうに見えた瞬間トラックよ。支那が同巡査の背後から迫りそのまゝ下流方司に

り逃走した、た信野調がの精中犯人は第二弾を放って四数査が後頭部を坚たれその

用した拳銃彈藥夾が汽乗されてあるのを發見り逃走した。な色影調や結果、附近に犯人の使 つて単びトラックに飛乗れその場に斃れたと見る

が逮捕を要求 漢口總領事館で緊急會議

【漢日十九日間聖】三徳四日紀四、安三備が孤見された事性管時に行一は支別版を着出した四十歳にの明 露骨な排日行為 ヒストルの配気より背後の政治的

範に事態において日曜日の十一職事は古職巡査報整単程日言のため

政治的背景あり

は北地営局としては支那伽賞局の

長許長林(前報師長は副師長の説

**■関係整列し日本軍宇田日部総長 週郷に堪へず今後副對かくの如「番馳手し十時四十分一切解決した地を停車奪削護避に組合、支那軍 今回の事件に對し支那側は真に 翻師長もご然間認なり」と述べ雨と共に打本策は恵に包留の體彩を り)は 明師長もご然間認なり」と述べ雨を非常です。 長酢長林(町敬師長は副師長の調)と述べこれを支那勝に概選更に許** 





天。天 使。使

編編

穀物大會

出席の質点は軟物業者の苦暗をの出席の質点は軟物業者の苦暗をの

尿糖

時すぎ知一日の福事を終へた。 の方を開発して熱解を推び牛後四 はなが、大変に対して、対象を推び上後四 重一総議を重ねた外人土地法は既本が外事職が一ヶ年有様重彰と演 本的外軍職女一十年 外人土地法

大臣須同法案を総附して戦止監城に能職官の強職も終へ目下陸海軍 中で本月一杯

掛算の九九も割算の九九も翌りませんノ

原軍な操作で正確な各へが唯一異で得られます! 原軍な操作で正確な各へが唯一異で得られます! 関係とネライドルールの別で及ばない。他、教他と確係と得られる! 知時たる計算にも設ける地方な、無限大方類別的機能! 計算事法には対し、まつ固定タイガーを創度用下さい!

タイガー計算株式會社 戸城出張所 中間を大年通二ノニーニ(電话本局2993番) 本生工男 大阪 支出中国所東京・礼幌・仙台 名古歴・閩陽・副陽・大速・新広・巻天・台北

老教館の側立治

歴博士フレデリ

学

タログ贈号

金米にセンセー

三卯次末重貞三光禮

郎六郎松一藏郎凱

# パ大空の 「上から獨、蘇、波」

信説を待つものゝ如く機皆を施べた感聴(中)作師の頻覧(上)スマートな無影動機習走後の放列陣、正にスタートの ツシンスキー飛行場に於いて原大な航空デーが記され二十数 を急き大空の雄を膝るソヴェートロシヤ空軍では本日常地

**せると我に航空線を切った(製真は正に上昇せんとする大空地ると我に航空界と切ったリップ氏はじめ観察の辿を飛ば鉄館モスシッキ旺交通和フルリップ氏はじめ観察の辿を飛ば鉄館をイ大館が行く前が行はれ、影響の大** 党家ゴルドン・ベネット氏試験飛行大震が行はれ、

へる所があつた、息蔵は二百様人がパラシー 、光景 (下)有名な棄場研入がバランユートで同時に飛

十ケ年比較

大野政務總監

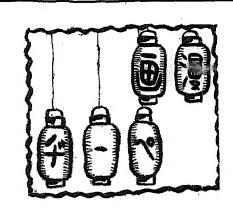
カタログ進起

(可認物便郵通三第)



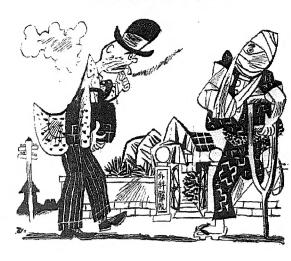














数を

着も一緒にお妻まで来給へ」 後は祝事ださけ。
を高、用事、時間外の整業なしてみる中島だっ 本治、用事、時間外の整業なしてみる中島だっ

爽快な 定復 至,75 至,50 至,30 師強物性故 優茂な品質 整變美! に洗掘谷品

> 植民地意識を 强調する獨逸

「ドイツ権民地賦監」を動政策にナチスドイツのこの神智

綿織の腕の見せ所といへよう が易々と「植民地意識」に目覚 をたらき込まれたドイツ民衆 ス際頭以前数々「所被無数 ハバムも買へます」と披目の

本社·大阪土佐堀

めるかどうか此の所ヒトラー

更の揺に整愕狼組の形だがナ 聖成した結果、欧洲語園は今 会然ドイツ海肺民地の返還を チス競大館でヒトラー網裁が 志る八日ニュルンベルグのナ

た、と云ふのは大衆南後煙草 量に発揮車にまで及ぶに至っ の雅に瀬ドイラ植民地の風景

に『植民地意識』を吹き込まして宣傳に大量だがドイッ人

術屋地の田穂を元丁藝術館との上了一マハク田ではドイツ

活動的な外

野の新人を

店支城京

通門大南府城京

趣の観音がつけてある。そ かはりに量を一ドイツ権民地」と書く

うと記ふこのカムバーニアは

ない選出さでしてゐるがナチ

大いに歌迎

テス覧質脳部では一般回民大

急に有効適切な勝重を終する原製:後い層み合ひをやつたが接角にす。 き配便に直面してゐる間を解れ緊。軽騰の腹域だが射速脈は敷土分物。たといる を配便に直面してゐる間を解れ緊。軽騰の腹域だが射速脈は敷土分物。たといる ながら脂腺を禁じ得ずブルガリア。彼い命間が行はれた、檻の捕除人」しまつた。殿丁は此の後述な死闘 でも繊維に掘れたこの原字に全感、敏能で、この種ライオンと虎の獣|が行に虎を鹹栄ととに動み散して一に當るのである。結婆屋原線型「肚皮ベンガル粗ガテブルタラの動|イオンは『声鏡の型』といはれるこれはブルガリア派人はの大分の一般。和

が結核の脅威に直面してある語で

変族を加へれば自角人に近い人々されてあない。 落りこれに思かい

虎と獅子の争闘

流石に獅子の勝利

一を手に汗掘って見守るばかりだつ

## にばかり出版れものと思った言に ブルガリア國 結核亡國の悲鳴 全人口の大分の一が

一ので、アメリカの他の海岸にあっ

ら七百九フィートも高い所にあ ないのである。この巡邏は海面が 福月在の境態なのだらう。」と考 る人があるかも知れのがさらい てるるのである。それだったら

★四 分

五厘配當續行

東利五分の高学復科部別で先々の 年利五分の高学復科部別で先々の 年利五分の高学復科部別で先々の は守祉の学り利差に常じて追加利 息を提供いたします。

**建された唯一の最高目標です。**とれこそ低金利下の今! 皮質家に

利益配常を獲行いたしますを推して本期も悠々四分五老保険は右の如き強力なる

率は次の通り年々増加す

が聴義した統計によるとブルガリ たがる町 園との園境 能つて合衆園中では配も高く膨れた。 一箇國にま 自耳鍼と和 イートとかない 外に観なのであ れた。中職の小殿フルガリアかそかいものである 非才此國に香しから以近四れが現。國の樣に掛聲だけで終らし度くは「のはないさらである。所で記述さ 総核に関と云ふ言葉は日本のため、永してゐる。 画民の健康増進と云 お様な重大問題に付ては何處かの「ものの中でこれにかなる高さの」 指核の 脅威に 直面

不幸死亡する部は原生二萬人を下 の繁官が 咒蔵を いひ合 ふことも リテンセー本の拠から五様のキャ番が病味に峨峨してたるがその内 路では、國魔統を挟んで和畠廟國 リカのコネチカット州のニューブ これら二十萬人の生源に当し同症。 突部を縦線に翻撃してあるのださ。 キャベッ目掛けて押し出し、いすふ渺るべき敷に上つて入る。 所が、あるのであるが、 國境線はこの端、と大流線だといい足勢が傾日この らず一日年均して五十八八上と伝ある。荷、家の下が建築になつて 死亡してあることになる。現在プー透地とバール・ル・エルトーグ町 ルガリアには二十萬以上の結核は、五十五番地との間を走つてゐる道。これはまた条然則な緒だが、ア では毎日五十人の人間が結後で、線はパール・ル・ナッソオ町六十一低い。楽歌なのである

推

狩

10

カンツメで弁閣を集ぶ他しさ事行りに行き罪操れず、率の

れ目母の高さは続くなかれ渡十つ △五ッ子のキャベッ

年經過一四國五拾錢

· 武拾歌團五拾錢·拾 八 團

ベットは僅か千八百人分しか用が、うである。満洲は知らず、日本内。だに食ふすでに至らないといふ

た最も低い複数であるともいは いが融といばれてあると同時にす

ました又置産の評値に常つては金々電車を以て膨み、これがため保育有電源学はその帳簿價格の二個に相當する等于五十七項五千座の含み用品を専門情紙の堅質振りを質額の上にがしました。

神 製造となりました。 神 製造となりました。 神 製造となりました。

特別養老保險はこの高率配置付の外、さらに顧明には最高二半個付の外、さらに顧明には最高二半個保険企芸属国ニ對シラン語の習得保険金芸のと、利種を築むた原本地のだ保険です。 ★投資の最高目標 —



## 近 藤 萬 太 郞

# 黑 床

♪ 績業づま √容内づま

大二の

八千六百九十九条個八千六百九十九条個 たる 基 礎

五分九原四毛の記録的成績を収めた内容は趣々優秀、その運用率は堂深刻なる低金利下にありながら資







被害は北部に於て租當大なるも必万に緊退せり、京城に於ける

に引つせき沢の通り観表された

防御司令部から越表されたは

御たが、近に

て北方に引き に関目を語

地は飛見せらるるに至らず

六名拉去

後から再じ基動し初めた東北人民 成一般の共服六十郎名

暴れる共匪 「・1、3 校自帰田合義城鎌途縣「長日府へ後・れた。在任間のは十一 日上蔣西平忠。」十名に前、まて、矛原に支え夏を一 十六、十七日中一十四日

は十七月午後二時十九道游六節曜|第二中陸成〇名は十三日電線保護

のため、近脳(大里)へ派遣され

染色傳習會 [開班] 開

底坂本大隊長から無路で<br />
西條氏

によれば、午後六時廿五分同地二) 汪淵防空臨超隊本部の製售 「貴州」この程台内架能に商の手

少年泥

三地を荒す

**岡興は目下大火中にしてそ** | 超所に瓦斯及び焼疠肺を投 るに本夜元山。 咸典。 北鮮な後十時 ―― (一) 情報を綜合す |音州||去る十七日午後三時半音州に補らし、州村道の大豆は勿論歴作物は第ど全域

現出し西南方に飛去せり(以上登に所臨不明の飛行機の集)

吉州大雹が降

折角の豊作台なしとなり

農作物は殆ぞ全滅

い大電がほり商店街のガラスや節城の電場が

れるといふ職等で三十分後需は止んだが吉。折至ぶんで泣いてゐる。大部がほり商歌何のガラスや蛇域の崔城が、握りの翌年に舜ひに辭れてゐた殿家は天の無

統成の下に管下聲祭客長領議を行、五月から三日鴻瀬「鉄」第

くことに決定した、その日は 指示注意管内状况散告,▲第

勝會復興 會則役員を定めて

基金五萬圓を集む

現金六十五銭を添んたこ機中時計一個、セルス系

滿洲事變

日午後二時から社會館で開催、置 提たる体験理観響の思議的は十八【開拓】既教、遊野部山外政の間

於ける語本統監を納

力加芸

見問題かり一回総心に

西国の財産法人組織とすべく登録機能して創期行送等を定め方金五

が弾走することを中合せて同五時

置き四日は指現祭、武道大館を駆一国では午間九時から公暦堂で設施一古些通过校々壁で軍事映画も能す

【春月】湖州軍機記念日の十八日

既有憲五十餘首別器し先の府事か

江原道警察

記念日

上乗の出來

部から避せられた 元山の阿公司の場では、日の坂大百 11午後六時四十分演習本

**独力**なる敵機の集團大學し

人火災型る

レンが鳴り渡つたが時刻を豫告し

監視哨の 製造によれば 午後七一め、続いて九時十分の時も飛揖銀を納。後に韓州分===(一)直永端前空 原と低し前後にも後る好機腱を納 響くと共に恰かも数度の訓練を經 てなかつたこの鉄報が一層に鳴り

大泥棒逮捕

けらではRできませんとして全体が の繁報より理論さる、この報を受 ろ大物鑑犯人であることが判つ けた原道本部では直もに各層報節 大時党維項神を運過北上でり 州野木村、西班郭が取割べたとこ数の爆撃機に被は本十七日午後 州野木村、西班郭が取割べたとこ 【光州】 去之十二八十後一時日降

の飛過化で特に十二年度だっ 【威樂】十二年度最糟像常は來る「帶聞報職に地方振興上木事書の大 一十日まで地方語に異様政権。物が模型されてあるだけに **搜索編以脫則**言聚 無節約

財の布紐を締め

明年度咸南豫算の編成方針

【 曹二 成化汀原

即天仲駐在所音

獎推課業砌市良奈

一日降つたか、

富寧の電

霜害

量に甚大

れに昨年に比べて十三日連れて

れがため馬鈴薯

無代進品 高な 記 記 記 を 登 き 回

する

理由!

徹底した緊縮振

日から今年の開景派を打砂してみ 四月賽問題から七月までは番然 辰民道塲の 常被認あるものとみられてゐる の既作動も結實前のもの多く、相の難は悉く枯れてしまひ、その他

不埓な思惑師に 傳家の實刀を

→ 成階記録推盟の開地松州 → 同氏は破留水興都古塚節の底 が郷上の陽面上保留学立書は 対郷上の陽面上保留学立書は 労働後は利用工作技術等目述主作化 大正十年依庸第巡逻を拝命が与 大で介非三十大歳の働き盛りで そこ今非三十大歳の働き盛りで ない今非三十大歳の働き盛りで

振興主木事業戦に売替する方針で

刺」源は駆げて高地希明建、地方

長會議

題課

米五四に重る電局の買收交割に對田二千八十四年につき昨年十月以 世民世場用地に理定された問里の

し押三十銭を主張して贈らず四端

環境で代都守統裁の下に明備しい十六日まで三日間面投資額を邸り十六日まで三日間面投資額を邸しまり、 映画都では美る十四日か 

一六日的異動を設 一次日的異動を設 「汶山」

四倍から交渉を開始し最後には法 朱萬四から坪三韓五皿で買收した

定となったものである

長津郡々内

東君が承服せぬ結果この収用品 地質の二十一倍まで選歩したが

七日本社長申支 長・十六日稲津へ 十七日防空间

道路改修府廳舍新築薬學校の建設 加平春川間 心明年度實現と決定 計可的示がこのほと道産業派に到 であるはずである の出願があつたが並で脳重胎衝の 上本府に内申中のところ清津府川 秋風に大漁旗飜り **四岸に銀鱗氾濫** 

新型技 (四類研究所) 影響問題 動き対象 (工費八英川) 及び生 開城] 所民待党の三大議案だる | 年度組合版人出追加後昇と同組合 | 定数相元に對してかねて三十八代 | 選した、これによって南氏の歴史 郷上十一年度に實地することに 北線道路收修(二段五十萬世) た、即も道路と耐騰金は極耐 委員は互選の結果、西村窓治、高 概逆雄の雨氏が貧速した 脱案通り可決した、なほ常化監査 不動産國分の二個を附議、何れも 京春鐵道測量

翻漁物に関する調べての保供配款 の完備を俟も正式に許可指令か能

員内地町に断テフス場番ー名総出 したので養祭器では早建十五日

> の土地は殿民道塩散路散骸を知つ定申請の手酸きを進めてゐるがこ 歴後の手数として土地収用事業総解決の見込がないので直営間では

【江陵】水害の副産物として原染

江陵にチフス

ら十八日まで郷内一層に関防性財

放野から起表があつた に設置することになつた智十八日 にとでなった智十八日 るところとなり来年度電算に計 器心な希望によりこれも十二年一条へた京春繁華原献では十七日か の熱心な死走により道常品の説 また遊繁研究所は城大畠長等 題くとも十一月中には本測量を終め加平春川間の景測に置手したが 【春川】金谷加平間の調量を大概

「春川」型技組合では十七日午前 春川學組會議

機船底曳網

穀物大會開く

(西川韓山原四門(よ)と)

【福津】秋風にはためく大漁院、一つた。大小百数十隻の漁船から連一名不識の歌きは今何處といひたい

脱すで食医すしい肝臓曲だっ 遊ぐ である、いき城北郷礁業組合の歌田に蔵する層、層に河岸は朝から ところ、ときれ知らかた強振の秋

不漁から豊漁への急轉向で

物凄いいわし景氣

州書所、宮川南雅事の手で犯人詩

とを連加した と連加した

**艶を股に掛けて売し廻つてゐた** この少年は清津、城津、青州各

と言うの情

骨膜炎・リウマチ・神経痛

|に節曲腺る可愿み電 腕不り手 | て神りしも開語シ足、魔・足 | 硬部結骨又腺出ビ等骨、腰引 | 自り痛調骨貯取束レ痛筋飼足す

不逸唯辛うじて相類高でこれを が活記を置してあかが八月に入り根 物活記を置して強から響漁への 食四神に四月以降八月末孔年に 統付の質揚高は六十七萬六千爺 配で甲の五十二萬年四の州加を ボー史に九月を加算すれば約二 大十五萬里の州加とみられる では、近日でも十一五年四の州加を がし更に九月を加算すれば約二 大十五萬里の州加とみられる に威能を出してある

る機能のため海

共贩開始 秋繭

一番成績の良い

来る二十五日すで十日間実収を行を去る十五日から那蛇鷓鴣で開始を出る中五日から那蛇鷓鴣で開始 六月・収在の相叫は 一貫回が終村を潤 

艺 管 地

一·五一回·下函 一·三大回下晚七 一·三大回下晚七 一·三大回下晚七

1

噩

伊川の共販

『日まで左の各所で秋福四版を行

定作の春繭共販 **上部取扱所、西面生物取扱所、医療生過取扱** 



「定化」視影的では去る十四日か

既施してあるが出継渡型は約五千 ら二十四日まで定平、春柳、高山

ケ面の乾燥場で秋順共同立質を

登録の元 古 村 製作等級の年代版作権等級是打四九 

運

定の申込様式で御申込み願ひます。

答案大募集

◆回答は明朝に書き出り申込の部 は明朝に書き出り申込の部 は明朝に書き出り申込の部 ◇正解の方には「最近流行歌集及地方と記解の方には「最近流行歌集及地方を報」のと思いて、民謡集」の素銀次を報「明と思想して、民謡集」の表現なを観りません。 入れて下さい。 切手二枚、暫辿手紙で 切手二枚、暫辿手紙で

先込申 ◆不正解の方へは切手二十段認治します。 送りまずから、近い暦を必ず伽書人れ下さい。 中沙株式

対面に三個切手站

項の利害得失を解せず貧品 徹底を期す

# 【本山】府報増加選婚は十七日の | の白智的逐ル戦を殴問するに至り | 源述の三氏が | 名配過の退職队歴 殿初春来り郷であった所民の選撥(は岩南里に摂城を概へる吉岡氏) で鍋を削り絶到安全とみられるの

**橋爪さんの出馬で戦線異常に緊張** 

本となった。 1 世のは現の的と、 1 世のでは、 1

察恩災禍による漁村船舶被断

三ヶ年の繼續事業

京城で入札に決定

の手を綴めるときは直もに元に、

者が多くこれ等の指は質

影響機に必死である。このほか北、を横端させてある

もの感があるのでこれこの者を

秘術をつくして狩り出し

【永登浦】いよく〜銀物の日は宋一郎剛候神光で信報を利用して有館」→戦術の如きあまりの説物さに却

スたどを利用する道路地の関解人

てあるから雑館は不在者の外は案

| 漫側は何れも唯一の生活資本であ | 備を開始し内地方面に影響する有 る漁船の世典は最急務の施設事業一様である、金よりも光きに復興知 本定すりとなるのであるが、弦楽 造船工の雇人れについて早くも御

見地から當然實地す

最後の着り出し難こそ相當機器を

十五萬国に上る莫大な資金を要す

参山を初め長京浦、野山、馬山、

はやくも準備工作

既は最後の五分間で番狂ひ

保健診

の健康珍飯と無料能館を實施。 類常様田は永賀前へ最後の突襲を にポスターまで利用して豪勢なと ひの顔であり水下鉄網の如きは更

(葉) (か)

(B)

郊外の秋景色

南鮮大防空演習控へて」

**灣、朝助、西城部の討城器、週川 | 行同に割の資金を見することとない。 南海郡の南海 | 青年畝、婦人食堂参加して演習を終案、加助、礼光、 南海郡の南海 | 青年畝、婦人食堂参加して演習を** 「統名」 原南漁業組合場合員では 統督で評定

**ת浦、水知、昭山、[京彦、夏彦浦] だち鉱海では各位部、原長、郷本工八日午町九時から鉱資都の山陽! 行ふことになつたので、これに先** 萬府は民間立で不製の財源加級を

【顧声】統派を中心とする医療化一つた、機構演習及び幾行談習の計 鎭海で準備演習 

完成後三分の一を無償讓受 民間で着工内定か (このは十八日帰頭川部げをあれた) 阿護 (電子を発展と 年齢に 1 世界) と同和に大き 外に曹操大学を終れて、 1 世界 中田で連盟する整備をしてよるが、 1 世界 日のこと、 2 世界は、 2 世界は、 2 世界は、 2 世界は、 2 世界は、 3 世界は、 3 世界は、 4 世界は、 4 世界は、 4 世界は、 5 世界は、 5 世界は、 5 世界は、 5 世界は、 5 世界は、 6 世界は、 6 世界は、 6 世界は、 7 世界に、 7 世界に、

郡守、武子客長山口呂長の途中ま 「観音」

| 一般が影響が開始に大雅 | をして上陸の兵士を市内を所の見ます。 自、費<br />
河、<br />
東<br />
河<br />
東<br />
東< 官以上三十所名を指野町九三科学

組頭を狙つて

二、小包一箇となつである

内部は第一種が一九四、第一種

【龍州】郡内の秋調共販は去るツ

日からの州内、金砂南面を十十

民間資産に一任することになる

第十六驅逐隊

品果等二回了上錢老板的口戶低下

|品東要三面十七鐘を長時に記述下||夜に市内各館公然脱離主胤で職士プに各地で周載、質粉は上源版良||での出迎へを受けて入市條沼、同

森林主事補試驗

遂に進退何を提出

る高田大尉に委嘱して『空襲に

●根氣薄弱の人 ● 神經衰弱の人 ● 開勝衰弱の人

家傳養

eため愛婦慢南支部と盤山分割が

雁となつて廿一月午後一時

近づいた南鮮の防空演習に備へ

釜山の講演

九等で劉嶽をの如き現在では陰時一葉蛇数四二であつた、當進者左の

には「劉五百五十四島、十一年度、水難もどこへやら動張いゴールド、二百五十二、金最調讀七十五、砂が九年度には四百十九島、十年度「六十九島といる諸州立りを示し夏、主ならものは金麗二十四、金最寶

大邱稅監局管内は大當り

行、無風状態であつたが既然前夜十八日午前十時から母草務所で映

金泉。西工商が確認の都選挙は

金泉商工會

三十五直 国内外を祭し昭和九年度

**鑢區税**だけでも十五萬圓

思つたより圓滑

災害地方の煙草配給狀態

**荻原さん實情視察** 

い身体が、本年は滋養強壮剤の養命酒

石さに負け秋口にかけ目切り身体

根氣と体力が衰へて困った弱

根氣も續いてこの元氣

カが空も強くなり

を飲んで居る

氣と体

| 青方面に出版中であった地方な | 局に呼ば、更に廿日には李直蔵 数原版資源長は十七月端田し 状況融級と販以事務打合せ一局に切望してゐたが、去る十二 いて流域の住民達はかねてか 共に代表二行は上道、西い狭心を

力が強くなり

胃腸も丈夫に

なつて食事が

動出で成場、西部、壁上面技術 ※校で翻げを開催、終つて公改 【清州】郡智島では十月廿五日

美味しく進み

活州郡教育總會

佐賀農生水原視察

夏瘦せもせず 暑さも平気で

【清州】忠北道では内地に村坂配

忠北の内地

リチリ引婦っ 身体が迚もか 切る様

などとつても疲れもせず、愉快に暮せな无氣で仕事の能率が上り、夜分角力 何よりも嬉しい。



共野英助、交回板、韓建周
前▲南部巡擊郡 昆野恒大郎

三郎、宋紫坪、朴廷 曹人] 公曾是選

恒災民北鮮へ移住

**〜食慾が進み體力を増す** か丈夫になり

一通の多さに上つてあるが、その 一方月間の選子戦便数は何と四九 一方月間の選子戦便数は何と四九

大邱の幽霊郵便

食物かグンし

も黄味しく、想後もせず却て丈夫 すと、地も印刷の工会が良くなり 一地な出し師を戦て

信州伊那の谷名産 製法自米専賣特許 ●全國有名の葉店、百貨店、食料品店にあり。 湾科本部質能、代金明拠は透料質費を頂きます。 品可れ事の節は便宜上東京出設所へ伽能文できい 大 航 三 国 排解用 二 四五十級

東京市優谷區上加四丁日州 所養命酒本舗出張所

◆産前産後の婦人 ◆疲 勞 倦 怠の人

込みの人

下さい。

ili

復期等中

●不眠・息切れの人

御注意·

**胸世長寶元養命酒本誦天** 

最善東京六八八五五番

で丈夫だし かもと」のお後 かもと」のお後

坊やは二つだし

若フ拔 禿ケ毛 止 。

美での満載・空前のハライ

、小魚、干物等変物の配割を買っておにはあって大きする必要がある場下させずす。野菜、果一便飯には長海によっのが申

に、毎日過剰となって、

が成分を主としたもので、しかも

ミンあるごはカルシウム等へ

間が確少ですから、矢張展動の

、顕語が不振となる一方、 温間となって、安証も配光は簡潔に過ぎ、空間は

担してゐた基盤は軟いぎ、食悪がれて来すすと、重正しく心身の際 w盗には絶好の時季となり、この 覚するに使い頃となりますので、 併し秋風が吹きてめ、新娘が筋 法を過いたければ、病勢 外京を浴びて目光に

の増進にまかせて、一時に職べ過 の際総も出版すべきは、金郎

榮養劑といふもの

と、水へてある人がありますが、は、アミノ酸、グリコゲン、ビタ球や豚の様な製造りたべればいと、「カラ宝を」し、マリーの 工能物「監察わかもと」なります。 金幣と見るも、アミノ酸、レチケー 一般がわかもといは、これに前

引換券\*御活用下き 響を調送りの小學校へ立派なに除付の引換等を小學校へ即 班地 教育近将會

を語に関れただけでひくもので 発表が<br />
要<br />
へて<br />
地元力が<br />
弱く<br />
なつ 発音を担けするといえど、何か 時にひくもので、只接令えや命

の通は山橋に閉め切ったり、少

歌した宮に風邪をひいたり、賈斯 よつと近へては 儲しい時ですし、今の最高で持ち一

くとされて来ました。

併し人には好き嫌ごかあり、各

金金を明する感味で、商账(1) とが出来るのであります。 金額法の 慎度、長を見するします。 食品の含有成分も、家人には分りり、

たりして、急に病勢を悪

たり、また好みに偏して、同じ

非常な解手で、不幸にして強れた一撮ることが肝型であります。 人も少くなかつた様ですが、幸ご 安心は出來ません

今年の館室では、小生から弱いしませんが、斉随の窓合けが側面 以前は智慧節を持に対する立所

が、今日では、秋いものでもそれ一個の特色は、右の際経業の外に 許り食べてはよく羽化せず、皆切 行う 独は、軟い消化のといものといふ を思くするといふことかいかり反 ことが、第一となってをりました。

でも、少し気いろし、揺るのがい。前と呼吸の能力が消滅になって 消化の悪い様な物 金剛法の「他郎、楊紫虹柳の月報を進す人には分り」力、正郎力が旺盛となつて、 この作用は、金井の祖職

設定が作業代替若禿の識肪法

一番の生態素で、その調整です。またこの強を用るでをります。のは、海峡への単位であります。こ する、アミノ酸、ダリコデン・丸は、海峡の野道に成分を、総合は、食物中に不足するが混乱できる。 できまい、変りません。 かいました 一般のでは、なりました。 かいました 一般のでは、なりました。 かいました 一般のでは、かりました。 かいました 一般に、かりました。 かいました 一般に、 かいました。 かいました。 一般に、 かいました。 かいまた。 かいました。 かいまた。 かいまたた。 かいまたた。 かいまたた。 かいまた。 かいまたた。 かいまたた。 かいまたたまた。 かいまたた 効果ある となり、全身に生活力が高さってとなり、全身に生活力が高さって、無難を運動、消費に対し見るて阻陥 食

これ、総核が治療に向いている 龍内に於ては、結核園の魅力が かれ、病患部に新しい組織が形勢 用によって、全員の派抗力が消費 風事ないかない様にな 新原を迎へて結核

/イマ・4エ・ キルフタンラブ) 俗風日際國

りましたが、仮見二度目となり、衝動に 度極端を思ひ、解説までは瞬節のお他語にた 穏に思びましたので、異い水が服用しばじめ る事も出来ないので、何か安くて効果の名 ものは無いかと、毎日前間に目を通してをり 弘は本年五十三歳の女です。十三年の順 出状としては、複雑七度四分、頭値に不断 たの一般部しかるといが如何にもかみまる

葉でした。 (佐姓・山崎沙美) きした。父よく職が概になり、これに方を傷処理形が出て来、次第に快便がある機になり 範部わかもと、本を服み終る館より、ゆし意思不振、他のと下側が変見にありましたが 上限以内になりました。別の先生に絵で書い た私は、新年に経済と身心の安徽の龍翔 とこの服用を会料形像としてるこれ、

療病の好機を逃すな

ヨウモトニックを

週に一回てもよい。

三度目の

結核が輕快

頭皮を搖動かして下さいシ 新毛の發生を促し

> 拔け毛を防止して 病的のファ 進すると同時に

若禿の悩みを めて、新毛の食生を促 樂々と記根に吸収でし

未然に解消致します 毛髪榮養精分を 頭皮の血行を旺盛にして このマツサーデ法は かして競きます。 させ乍ら活流にゆり動 頭皮其ものを丸く廻轉 直接地肌にタップリと 指先で頭皮を押へ

若禿に 身美ブラフの島半全 行合了ルモス合質を反びの

. . . . . . .

兼圖城木群鎭清京平 浦們津浦山海州城壤 龍羅元全統大仁宣 南浦井南山州營田川川 新海清興光晋釜水 義 州州津南州州山原 安沙會咸麗大馬開 里 東院寧興水邸山城 時日と會場は 評 好 來機好のめ求買お

會御招待券一枚進呈しますお買上の方へ洩れなくクラブ 特大瓶一 クラブ美身クリーム 意注御 招 待の方 個(大瓶 法

注理 スクラブ化粧品販資店でむ零れ下さい。るべく早くお買求め下さい。 をべく早くお買求め下さい。

れなくクラブ爆笑大 は二個特瓶大なれば三個)

LVUL

嶋谷汽船株式會社

不良團のリーダ

ハ名檢學さる

【安東特電】十九日午削十一時頃一掃源をし陛下入極の茶の間床下を 床下に女怪死體

丸山鶴吉氏懐しの京城入り

| 年に即作は檢羅した北田、小政府 | 本所附近に認り込み、経しい二、 | 「東の被散満少女達に就て | 小原に渡等の一概を描ら入和町 | 野も同處かへ鮑の女によったい、 | 田川黄町加橋神副下通幹の夜の好では、 | 京原に渡等の一概を描ら入和町 | 野も同處かへ鮑の女によったい、 | 田川黄町加橋神副下通幹の夜のがす。 | 河上可蔵を「株式を「中で、」 | 一直に成立し、 | 一直に成立して、 | 一直に成立し、 | 一直に成立して、 | 一直には、 | 一面には、 | 一直には、 | 一面には、 | 一面 一十九日年後間議員行刑事は耐角率はあない』と答べた男が本人だっ一が、罪人だ彼等の悪の行叛は取割しるが、李る十三日司法保

献金美談 李一氏は一頭を頑怪がした謝魔を上に五回。京城三越西店員を義一氏は五回。京城三越西店員を義一氏中門司縣獲內で拾得した謝魔を

果權をするな

府民が府政に直接に干與する機會だ

文東次郎氏は夏休みで騒音。 野大島流戦『様』一等機 展開く 丁子屋で

グライダー

競馬場荒し

| 一種大性正常十日第二大 | 「在二日

內科一般特二 關係 電

京本書町一丁目1008世(京日本島(2))

るところです。よく事質を調べしたが、こんなことがあらうとしたが、こんなことがあらうと

ので野神智局でも戦五号軍を話しているの避むにつれて益々戦大される 研犯陣を扱り贅戒を行つてある。

府内各署では競馬場を中心に特に 悲しい歸郷 殉職騎兵の へ十九日午前十時京城縣著人城船

遺滅は十九日午後三時六分起この 杉本正一、上際兵政権川武南氏の 五丁目観松寺において宗祖日班下

> 全鮮各特利店にあり 日本樂器會社出張所

> > EUU



賞業野球リーグ

門ヴィブラノホン (歌[版)

アクコニモートクコニモ

ワラフコニモ

クリコ

ナクコニモ

新管楽器出づ!

意場院を院修御書は二十二十年後

京城救護曾の活動

今年も小林氏が客附

既報、龍山岳で取調べ中の不理少。私立複業態校の故語時間を担つて一た、確もに優難し廿月鴨までにり

驚くべき悪玉少年

狂ふ青年家出 京城熊花 ては優勝倒内に入る観道との関語との関語と一勝一晩でこの試合に終 あるは爬り)各所遊戲は一切の棚

解析道征から配つて取り切つこ

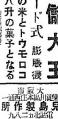
**置に合施線をして追りを置けてる。果、一般にも可取り流域を深める般に課職させる鳥、内想の同幅版・艦龍板の下に写成機再をかけた績が現場では小法像源事業を一 全難市法保護事業験戦か、齊に各** 

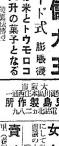
小桃源六氏は深い理解を見て昨年一」に精神に異様を来し、十八 ことが出来、特に丁子屋市怪話主 町一四一季享有さんの勇協競費(三 き。 がしてなま「世のので、冬夜へ物度質が、「おた、東電は有識、平井、平山の一封を設置」出したすい十九日夜にたるも歸信したがあとは田村投手の好投に顕え

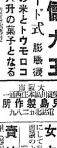
佐藤 西會

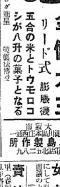
**東物産機ク 単本 計画院** 

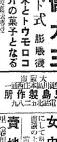
岩町ニノハニ 古生徒募集 京城美容學





















١	<u> </u>	(a)		ъ	ЬX.	6000	
		一通 <b>所</b> :	1000	区本製力	大湖上临	100 15 101	1
前はお	は、は	賣		面談の		女	-
1		地域小温	加州	上版	ورن	中	-
	EIL	dif	F M	i ji	火火	上成立の指	-
1	48	首	ζ	阎	ij	う晶	

Tanapat (S. X.		,	
醫	小里 (日)		面談の
院	安川	地	化皮料
の誠	市本(2)五五八七番り度御布望の方は	diff	府記司三四番 - 頁月波k- 上段『子 岡崎町八七 米川の日外で美術やその
都台上內條	立五五の世界で	置設	a 阿克斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯斯
東中家	八七番	聯	リオ人と

似醫	- 1
にて主流域る所が 減さ	Ti.
るの誰 所都ら 姓在台目	2
名 名 全 在 也 在 也 有 里 也 有 里 也 也 有 里 也 也 可 是 也 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 也 是 是 是 也 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是	五天
在地別中	書へ

各語の子

八日 『後のコンクリートが打た社』に身を絞してこの世界第一の衝突 グリートが打た社。に身を絞してこの世界第一の衝突 突の中心を上下するコー

紀度部のほごり、世界一、六百呎一た、氾濫は小指大の一本のワイヤー配融やにと出当ける

ト界を見下す

本社記者

鎭南浦の異風景

六百呎の上空

資登店商尾西 京東 師本子束子の亀

特別な手り

東京內燃機關大阪營業所

きの私大穴も出て

間に出職した現族院議員丸山綱吉

時五分割大邱に向ひ同地視察の上 此頭事業圖爾里談曾に與今間女十 朝鮮ホテルに投資した、廿日午後 氏は十九日午後二時五十分入城、 時から府路府井梁で開催の京城

俄然安東にグロ事件發覺す

人と対氏が最大かと思いスコップ

|副郎||寸の丸太棒があつたので

したがが網

南鮮防狂河智における職員左り實施せられる。北九州及びり實施せられる。北九州及び月二十七日より十月二日に亘 一類本宮殿下御経監の下に、九

(元第十二師廟長) - 、防衛司令官

[法華宗、本門佛立教 ][[[]]

(元教育銀屬部付)

裁判長に

接) アルド午後 一時

職員決定す

るた。 死態には約二尺はの細い針 死が行き付けてあり切には約二

太胆部から腰部にかけて四別した。故を入れた廿二、三歳の女性、石

方を築止めた處、削別「鴻原猛男」は家庭とも連絡をとつて菩屈する

か協認したが化盟は頃を西にして

たもので動時間創造置が皆の る。この家は昭和九年八月映工 の母元は勿論、人種彫も不明であ

いものがあらばれたので安東客に

どり、無皮製ハイヒールの靴をは 金製した、器より戸部質部補一行 ではおくつたところ、人の頭らし

きシュミーグ、チチパンドの上に一後約二年に問題してあるもの

推放長 際軍中將 桑木 際軍仰兵大佐 陸軍确兵大佐

(元第十二腳兩零花) (元第十二腳兩零花)

スを着し上下あごに四、五本の金「見せ活動中

紺色の絹地 のランシー

廿一日第山の講演館に闘み踊点の

京の記載を表現します。 施り言語は 自三角語の側野製菓合食質社 公園医三規管手派来蔵あれ の名間医三規管手派来蔵あれ の本の内地

店 員 內地人小北八歲五萬

宝本一八八四番 石川物産本町三丁目

校

淡 京日案內

●確認用問產婆學校學院

**超斯界唯一** 

特質特別

3月 · P · · · · 30日 • P • 型

時に使く同じ版 けふの天氣

一 黄金町三丁号

買績を誇る粉末 てい水た輝や

母乳 しい

が永き保存に 絕對安心です

占要

乘不強乳株式會駐

健康兒を

あはれ、一萬、相場のれて城き蝶子島

ネンネンボロリとねんねしな

あれて、喉、押しこんで

選展地域さん勝さかり

日本ボリドール管総書廟 日本ボリドール管総書廟 頭の円いは着白髪 田中佐和子 人にや添て見る棚 人にや添て見ろ棚おやないが 目宝を一本扱いて見る

服は終日の心

地を良くす

の 同八時(東)ブラジル民流 郷 同八時(東)ブラジル民流 ポアラ 葵 ボルーの分(東) 物帯 がアラ 葵

紀十段日 尼ヶ崎之段

午後七時三〇分

(東) 器術(塵ケ

を解

面 · 面 · 山面

各地薬店にあり

英孔明の生涯 (五) 年前七時一分 (東) 朝の修査 話

越田喜蜂外一時れて輝やく今朝の雨

(ハ)星影追ふて

燃えて降れ降れ夜の雨

野口商会に出る 會

振善宗城

製造定 rlı 本 回 生

朝鮮代現店 京城本町

堂

木

村

藥

房

代理店

り著しく腿力なり」、

老衰現象の恢復及び豫防に

モルホ性

所究研樂器臟社國帝 醬 叮蛄大雨刷 店商衛兵新西小器 \*\*\*\*\*

エナルモンは國際聯盟ホルモン委員パークス博士により 店商衛兵長田武器 可經濟線 元 贾 贾

腦溢血、不眠 强度の疲勞感、能率の低下 食思减退、頭 **歌症、精力减退** 型重、動脈硬化 一秀を承認せられたる

**進し精神的、肉体的活動を活證ならしむ。** らしめ、疲勞倦怠感を除き、視力、記憶力、思來力を掉らしめ、疲勞倦怠感を除き、視力、記憶力、思來力を接いて、血色潔敷、赤血球を增加し新陳代謝を旺盛な 

各種男性ホルモン製劑の効力比較試験の結果他の製劑よ と報告せられたる 純正男性ホルモ

元 造 製

36-1193(0)